

令和5年度



すこやか園だより

仙南すこやか園 令和5年8月25日発行



例年は、お盆が終わると涼しくなり秋の気配が感じられるようになってくるのですが、今年は、ずっと気温が高く、暑さで体調を崩してしまいそうな日が続いています。でも、子どもたちは暑さを吹き飛ばすほど元気いっぱい友達との園生活を楽しんでいるので、これからもより一層毎日を楽しく過ごせるようにお手伝いしていきたいと思ひます。そして、これからは運動会や発表会など大きな行事もたくさんありますので、様々な経験を積み重ねながら、一人一人の成長につなげていきたいと思ひます。



いざという時に備えましょう～日頃の心得～

9月1日は「防災の日」です。園でも毎月、地震・火災・竜巻・不審者侵入対応などを想定して瞬時に対応できるよう避難訓練を実施しています。子どもたちは回を重ねるにつれ避難の仕方が身に付きスムーズな動きが見られるようになってきています。

また、近年は台風や集中豪雨の被害が相次いでいます。気象情報・注意報を確認し、庭にある飛びやすそうな物を家の中に入れる、窓ガラスに飛散防止フィルムを貼る、カーテンを閉めるなど……。雨や風がひどくなる前に早目の対策を心がけましょう。避難に備えた非常品の準備や避難場所の確認をしておくことも大切ですね。

…足育…

暑いと裸足になることが多いと思ひますが、全身を支える大切な土台である足は、体全体の健康に大きな影響を与えています。中でも、一番大切な役割を担っているのが「土踏まず」。土踏まずのアーチが表れ始める3歳ごろから足の基礎が出来上がる6歳までが特に重要な時期です。土踏まずがないとダイレクトに衝撃を受けて疲れやすい体になってしまいます。親子で触れ合いながら、足指じゃんけんやタオルのひっぱりっこなど、足指をたくさん使って遊ばししょう。

車での移動も多いと思ひますが、たまには、坂道、砂利道、階段などを歩いてみるのも楽しそうですね。足に合った靴選びも重要になりますので気を付けてあげましょう。



…ひと夏の成長…

毎年、夏は4、5歳児が隣の「プールパークみさと」にいき、水遊びを楽しませてもらっています。低年齢でも安心して楽しめるプールがいっぱいで、子どもたちは大喜びです。町外の幼児施設からもバスに乗って遊びに来ているところもあり、美郷町自慢の施設です。この夏、数回利用した子どもたちですが、行く度に水の中でできる技が増え、「見て！見て！」と得意気に披露してくれます。

水を怖がらず楽しめるくらいに成長できたのはもちろんですが、一般のお客さんも大勢いる中での利用になり、迷惑をかけないように使用する、譲り合うなど、自然に社会のルールを守りながら行動することができていました。行き帰りの道路の横断を見守ってくれたプールのおじさんや準備してくれた係の方にも感謝しながら、大きな声であいさつする子どもたちの姿にも成長を感じた夏でした。

引き続き、感染症にはご注意を…

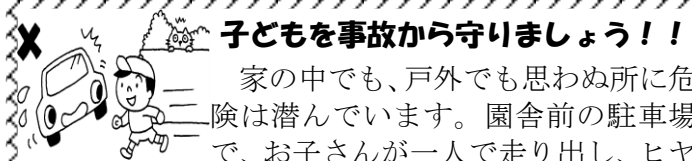
5類になったとはいえ、新型コロナウイルス感染症に罹患している人も多いようです。緩和されていますが、手洗い・うがいなど基本的な予防対策は、引き続き行っていきたいものです。集団生活では、ちょっとしたことがすぐに感染拡大につながってしまいますので、早目に対処して、悪化したり長期化したりしないようにしていきましょう。

すこやか園の教育・保育目標

「心豊かでたくましく生きる子ども」

…こんな子どもに…

- ◎じょうぶなからだで、元気いっぱいあそぶ子ども。
- ◎よく聞き、よく考え、自らすすんで行動する子ども。
- ◎互いのよさに気づき、共に喜び合える子ども。



子どもを事故から守りましょう！！

家の中でも、戸外でも思わぬ所に危険は潜んでいます。園舎前の駐車場で、お子さんが一人で走り出し、ヒヤリとした場面もあったようです。これから日暮れが早くなると危険性も高くなりますので、十分注意してください。

幼児期の子どもは身体的にも精神的にも発達途上であり、事故を防ぐためには「見守る」「教える」「ひとり遊びをさせない」ことが大切です。大人が見守りながら子どもを事故から守りましょう。